

## 学校教育計画（令和6年度～令和9年度）

学校名	菅 高等学校	課程・学科 教育部門・学部	全日制・普通科
-----	--------	------------------	---------

### 1 学校のミッション

- 全日制の課程学年制普通科を設置する高校（インクルーシブ教育実践推進校）として、生徒の特性や地域・学校等の実情を踏まえ、すべての生徒が共に学び、相互理解を深める教育を推進する中で、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えるよう、学力の育成、豊かな人間性や社会性の涵養、社会的・職業的な自立等をめざした教育課程を適切に編成する。
- 社会の一員として自覚と責任をもって行動し、社会に貢献できる自立した人材の育成をめざし、基本的生活習慣の確立や基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る教育活動に取り組む。
- 主体的・協働的な学びの視点を取り入れた学習を充実させ、生徒が自ら課題を発見し解決する力や主体的に学ぶ意欲を高めることをめざした授業を実践することにより、これからの時代に求められる資質・能力の育成に向けて不断の授業改善を行う等、教育活動の充実に取り組む。

### 2 学校教育目標

- 主体的に学ぶ姿勢を養い基礎学力の充実を図り、課題発見と解決能力・表現力を育む。
- すべての生徒が共に学び、規範意識と人権意識を涵養して、自他を共に尊重する姿勢と豊かな社会性を育むとともに、社会に貢献できる自立した人材を育成する。
- 将来を構想して目標を実現しようとする姿勢と能力を養い、一人ひとりの進路実現を支援する。
- 諸活動を通じた自己実現を支援し、自己有用感・達成感を高めて豊かな人間性を育む。
- 家庭・地域と連携して、地域とともに育ち、地域に貢献できる学校づくりを推進する。
- 事故のない安全・安心な教育体制を整備して、信頼される学校づくりを推進する。

### 3 計画策定時点での課題

- すべての生徒がともに学んでいく中で、義務教育段階の学力が定着していない生徒が一定数いるため、生徒一人ひとりの学力に応じた学習システムを構築する必要がある。
- 学習支援を進めるにあたり、授業研究、授業実践、授業評価、学習サポートを一体化し推進する体制を整備する。
- 学習指導に係るICT機器の整備と機器の利活用方法の研究推進が必要である。
- 生徒指導案件は年間通じて少なくとも、SC、SSW及び外部施設や医療機関等との連携を通じた支援が必要なケースが急激に増加し、継続的なかわりが必要となっている。
- 進路決定率100%を目指し、社会的・職業的な自立に向けたプログラムを作成する。
- 部活動加入率、定着率を高めたいが、職員の部活動指導のための時間確保が難しい。
- 事故・不祥事について、すべての教職員が当事者意識をもつための工夫を検討する。

#### 4 4年間の目標と主な方策

	視点	4年間の目標	目標達成に向けた主な方策
1	教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共生社会の実現にむけて、授業改善を中心とした教育活動を推進して課題解決力を育むとともに、個に応じた学習機会の拡大を促す。</li> <li>・部活動、生徒会活動を活性化させ、生徒の自主性、主体性を育む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の問題発見・解決能力の育成を図るため、カリキュラム・マネジメントの充実と組織的な授業改善を推進する。</li> <li>・生徒会活動の一環として部活動の活性化を図り、入部率・定着率を向上させる。</li> </ul>
2	(幼児・児童・) 生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な生活習慣を確立し、ルールやマナーを自発的に守る生徒の育成を図る。</li> <li>・多様な生徒に対してそれぞれの課題に応じた支援体制を構築する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・欠席遅刻指導や、交通安全指導を適切に行い、自律した生徒の育成を推進する。</li> <li>・教職員間の情報共有を密にし、SC,SSWとも連携して適切にケース会議を開催する等、組織的な支援を行う。</li> </ul>
3	進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人ひとりのキャリア発達のために、社会的・職業的自立に向けて、必要な基盤となる能力や態度を育てる。</li> <li>・自己理解の深化と自己受容や勤労感、職業観の確立を目指し、進路指導の充実を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイダンス機能の一層の充実をはかる。</li> <li>・長期休業中のインターシッブ体験や上級学校研究・訪問等による目標の明確化と主体的にかかわる態度を育成する。</li> <li>・キャリアプランニングによりメタ認知能力を向上させる。</li> </ul>
4	地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域・保護者等との連携・協働を推進し、信頼される学校づくりに取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域、保護者等に学校ホームページ等を利用し、積極的に本校の魅力を発信する。</li> <li>・生徒会、部活動等において積極的に地域に貢献する機会を増やす。</li> </ul>
5	学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営に関して保護者や地域住民等の意向を反映して協力を得るとともに、学校安全管理を組織的に推進する。</li> <li>・事故・不祥事防止対策を徹底する。</li> <li>・働き方改革、ICT利活用等により教育環境の整備を進め、円滑な学校運営を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営協議会での意見や評価をもとに、よりよい学校づくりを目指す。</li> <li>・防災備品の管理徹底とともに地域防災の研修（DIG等）により防災意識を高める。</li> <li>・事故・不祥事防止研修会を毎月実施する。</li> <li>・働き方改革及び校務の情報化を推進し、業務改善を図る。</li> </ul>